

# 滑川市立西加積地区公民館

## ◆事業の目的

近年、地域住民のつながりや活力が失われつつある中、地域が一体となって、幅広い世代がともに学び、豊かな自然・歴史・伝統など地域のすばらしさを再発見し、次代を担う子供たちが地域住民や各種団体と一緒に米作りやりんご作りを体験することで自然と大地からの恵みに感謝するとともに、農家の方の大変さを理解し、地域が活性化できればと思います。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月20日(金)	米作りの田植え	地区内の個人の田んぼ	90名
6月17日(金)	りんご作りの摘果作業	公民館そばの稲垣リンゴ園	20名
9月21日(水)	米作りの稲刈り	地区内の個人の田んぼ	90名
12月6日(火)	収穫した米で寒餅作り	滑川市立西部小学校体育館	100名
12月7日(水)	りんご作りの摘み取り作業	公民館そばの稲垣リンゴ園	60名

## ◆事業の様子

### ☆ 米作りの田植え

有機農法を実践している当地区の好田さんに苗の扱いや植え方を教えてもらいました。初めは、素足で田んぼに入れない子が多く居ましたが慣れてくると泥の感触を楽しんでいました。たくさん、生き物にも触れることが出来たのも勉強になり喜んでいました。

### ☆ りんご作りの摘果作業

公民館近くの稲垣リンゴ園にて500円玉台の大きさのリンゴの実を摘果しました。育てたい実を1つ選びその周りの実を摘み取りました。

子供たちは、リンゴの木に沢山の实がついているのを見て驚き、一生懸命に摘果作業をしていました。

選んだ実が大きくなるのを楽しみにしていました。

### ☆ 米作りの稲刈り

5月に植えた稲が9月には十分に実った稲穂の中に入り、始めて触る鎌を講師の方々に指導してもらい、鎌の持ち方・刈り方・稲の縛り方などを学びました。その後、わらで束にした稲穂をコンバインで脱穀を行いました。

子供たちは、作業を通じて農家の方の大変さを知り収穫の喜びと米の大切さを学びました。

### ☆ 収穫した米で寒餅作り

9月に収穫したもち米を冬の風物の寒餅作りに挑戦しました。老人会など多くの団体に協力してもらい三世代が楽しく語りながら始めてみる寒餅を作っていました。作業の前に、児童が田植えから稲刈りまでの作業や米についてを勉強し発表会も行われました。

### ☆ りんご作りの摘み取り作業

12月の肌寒い中、リンゴの摘み取り作業を行いました。6月に摘果した実が大きく育ったのを見て子供たちが大変、喜んでいました。リンゴ園の方に摘み方を教えてもらいながら楽しく収穫していました。摘果作業をしっかりとやらないと、こんなに大きく真っ赤に育たないよと教えてもらいリンゴ作りも1年を通して大変な仕事だと感心していました。



## ◆事業の成果と課題

農作業を三世代・各種団体と体験することで世代を超えたふれあいを見ることができ、寒餅作りの前に子供たちが米作りの体験や勉強したことをお手伝いしていただいた方々に画用紙を使って絵や文字で分かりやすく発表してくれました。体験を通して、食に関わる様々な活動と地産の食材に対する知識や理解を深めることが出来たと思います。